

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(句読点も一字と数えます。)

「場」を中心にと考えると、個人の発想からすれば「ウソ」になることを言わねばならぬときがある。日本では、ある程度の「ウソ」は許容きやうようされている。「ウソも方便」という仏教の言葉もある。これに対して、欧米では「ウソ」は明白めいびやくに悪あくとされる。人前で「ウソつき」と言われたときは腕力うでぢりきに訴うったえてもそれに対抗たいかうしなくてはならない。これは最大の侮辱おとしよくである。そんなことを知らぬ日本人が、「ウソ」という感じで、英語で「lie」と言いって物議ぶつぎを醸かもしたことがある。

場を保つために、日本では「ウソ」がある。これに対して、西洋ではジョークがあるのではなかるうか。ここで大切なことは、日本では、(a) のほうから発想し、次に (b) に及およんでくるが、西洋では、まず (c) があり、その次に個人と個人の関係を円滑えんかつにする(日本的に言えば、場を保つ) ことが考えられるので、そのあり方が異なってくるのである。日本人であれば、その場を保つためには、あることないことを適当に話しても、その言葉に個人としての責任はない(と言っても程度があつて、あまりに「場当たり」のことを言うのはよくないと考えられる)。これに対して、欧米人の場合は、どんな場合にでも発言したることについてはその人の責任が伴ともなうので、日本人的「ウソ」は言えない。と言って、すべての人が「ホント」のことばかり話をする、ギクシャクしてきてたまらない。(A)、ジョークを言うことが必要になる。ジョーク抜きぬでは対人関係がうまくいかなのである。

相手から何かが要求されるが、それは到底とつていできそうにない。そのとき日本的であれば、相手の気持ちをよく、で、「難しいことですが、何とか考えてみましょう。」と言う。しかし、これは西洋から見れば「ウソ」である。西洋人の場合は、「ノー」と言うわけだが、このときに場を和やわらげようとする、ジョークが用いられる。そのジョークの中に、相手の気持ちや、自分はどうしてもやりたいたとは思おもうけれどもできない、などという気持ちがうまく入れ込まれていると、この人は「社交性」があるということと評価される。

「社交的」という言葉は、日本ではむしろ否定的な感じを与える。(B)、欧米では、それはむしろ当然のことである。あちらでは、子供のときから「社交的」であるためのエチケットや振ふる舞まいについて訓練される。日本人は「ノーと言えない」などと言われるので、それを意識して、欧米人ときき合うときは、「ノー」と言うべきだと張り切る人がある。残念ながら、そんなときに社交性を身につけないまま「ノー」と言うので、大変粗野そやに見えたり、無礼に感じられたりする。それぞれの文化は、長い歴史の中で、全体的にその生き方を洗練せんれんしてきているので、他の文化ときき合うのは、ほんとうに難しいことである。

〈河合隼雄 『日本人と日本社会のゆくえ』より〉

※注 lie…英語で「ウソつき」の意味。

物議を醸す…議論を引きおこす。

円滑…なめらか。

問一 文章中の (A)・(B) にあてはまる言葉として最も適切なものを次からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア または イ そこで ウ なぜなら エ そして オ しかし

問二 —— 線①「これ」が指し示す内容を、「くこと」につながるように文章中から二十二字で書きぬきなさい。

問三 —— 線②「明白に」の意味として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア はつきりと イ あざやかに ウ どちらかというト エ ありえないほど

問四 —— 線③「物議を醸した」とありますが、なぜですか。二十五字以内で書きなさい。

問五 文章中の (a)・(c) には「場」か「個人」のどちらかが入ります。「場」か「個人」か、それぞれ適切なほうを書き入れなさい。

問六 —— 線④「社交性」を辞書で引くと「人とうまくつき合える性質」と出てきますが、この文章ではどのように説明されていますか。次の文の空らんに入る言葉を、文章中から三字で書きぬきなさい。

相手や自分の () を配慮はいりよした言葉を、ジョークの中にうまく入れて伝えられること。

問七 〓線「ウソも方便」とは、「ものごとをうまく運ぶために、時と場合によってはウソが必要なこともある」という意味ですが、これについて、

- I この「ウソも方便」の例として文章中にあげられている言葉を書きぬきなさい。
II Iで書いた言葉を、まったく「ウソ」をまじえずに伝える内容に書き直しなさい。

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(句読点も一字と数えます。)

「寛太、作戦勝ちだな」^①

そんな声がきこえたのは、リングをおりるときだ。ふと見ると、そう言ったのは聡で、寛太のシューズのひもを指さしている。「この差だな」

寛太は、自分の(A)をちよんちよんと指さした。

そのやりとりをきいたとたん、すべてがわかった。(B)の中から熱いかたまりがこみあげてきた。マグマみたいな熱いものだ。

ずるしたんだ!

寛太は、わざとくつつひもをほどこいていたのだ。私がひもに気をとられているすきに攻めこんできたんだ。

大声で叫びそうになって、私はそれを飲みこんだ。出^②してはいけ^③ないものが今にも出そうになっている。声を出したら、間違^{まちが}なく出てしまう。なみだも。

私はジムのすみに、弾丸のように走っていった。かべに背中をはりつけて、ひざを抱え、顔をひざの中にしずめた。

「真矢……」

お母さんの小さい声がした。心配して来てくれたんだろう。だけど私は返事をせずに、体をいっそう丸くした。

真っ暗だ。外の音はきこえない。きこえるのは、自分の心臓の音だけだ。耳の奥^{おく}から、どくどくとひびいている。それをききながら、そっとほっぺたをさわってみた。

大丈夫、なみだは出ていない。

ほっとしたとき、心臓以外の音がきこえた。

「悔しいか」

声の方にちょっとだけ顔をあげると、はげ頭があつた。鈴木^{すずき}コーチだ。

「はい」

私は小さな声で答えた。(中略)

「真矢は、相手をなめてたな」

私は、はっと顔をあげた。

「どの相手も、自分の敵ではないと思っていた。まあそれでも、ほかの四人のときには集中力があつたからな。持ち前のスピードで、相手が力を出す前に、勝負を決められた。でも、寛太のときには、ひものせいで集中がとぎれてしまった。そのすきをやられた。真矢は相手をなめていたから、すきさえつけば、簡単だったんだよ」^④

「でも、わざとひもをほどこくなんて、ずるい」

私が言うのに、鈴木コーチはふふっと笑った。

「真矢は、世界を目指しているんだろう」

「はー」

※ 内村選手みたいになるのが私の夢だ。

⑤ 「国際試合じゃな、あんなことはざらだ」

「え?」

「だからって、やってもいいって言ってるんじゃないぞ。くだらないわなをしかけるやつは、自分もそれにかかってミスするだけだ。ほっとけばいい。それに、真矢は相手のくつひもがほどけてなくても、負けただろう」

「どうですか」

私はもうぜんとききかえた。そんなことはない。このごろ寛太には連勝している。第一、甘いものをがまんできないような寛太に負けるわけがない。

「自分が負けるわけないと、思っているからだよ」

^⑥思っていたことをそのまま言われて、私は（C）を見開いた。なにか言いかえたかったが、声が出なかった。

「いいか、真矢。そういう気持ちまんしんを慢心まんしんというんだ。慢心は集中力をじやまする。集中力っていうのはな、まっさらなところ⑦にしか生まれないんだ。相手をなめていたり、自分の力を過信かしんしすぎていたら、心はまっさらじゃなくなる」

鈴木コーチの言うことは、わかるようでよくわからなかった。

〈まはら三桃 『なみだの穴』より〉

※注 内村選手：「私」があこがれている世界的なレスリング選手。

問一 文章中の（A）〜（C）に入る体の一部を表す言葉を次からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ア おなか イ 耳 ウ 目 エ 頭

問二 — 線①「作戦勝ち」とありますが、「寛太」が考えたのはどのような作戦でしたか。文章中の言葉を使って四十字内で書きなさい。

問三 — 線②「出してはいけないもの」として適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 寛太を責め、のしる言葉。 イ 悔しさのあまりの叫び声。

ウ 寛太がしたずるを言いつける言葉。 エ 審判に対する不満の声。

問四 — 線③「弾丸のように」の部分で用いられている表現技法を次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 擬人法 イ 対句 ウ 直喩 エ 反復法

問五 — 線④「すき」とは、どのような状態ですか。「く状態」につながるように文章中から十一字で書きぬきなさい。

問六 — 線⑤「国際試合じゃな、あんなことはざらだ」を説明した次の文の空らんに入る言葉を、（I）は文章中から二字で書きぬき、（II）は五字前後で考えて書きなさい。

国際試合では、（I）をする選手など（II）ということ。

問七 — 線⑥「思っていたこと」とは何ですか。二十字以内で書きなさい。

問八 — 線⑦「心はまっさらじゃなくなる」とありますが、「まっさらな心」とはどのようなものだと思いますか。あなたの考えを書きなさい。

国語

令和二年度 神村学園中等部入学者選抜学力検査問題 【一般Ⅱ】 その四
(五十分)

(注) 答えはすべて解答用紙に記入すること。

三 次の三人の生徒の会話を読んで、あとの問いに答えなさい。

ふみかさん:きのう遊びに行ったんだけど、帰りのバスで目の前に立ってた人はずっとにらまれてたの。意味がわからなくて、友達と「あの人がやばくない?」って言った。せつかく楽しく盛り上がったのに、なんかありえないって感じだった。

わたちやいけないってわけじゃないよね。必要そうな人がいたら、そのときはぼくだってゆずるよ。

たけしさん:この前、どうしてもトイレががまんでできなくて、いちばん近くにあった多目的トイレに入ったんだ。ついでにトイレの中で少しだけ携帯チェックをしてみたんだけど、トイレを出てみたら並んでいる人がいて、その人にどなられたよ。多目的トイレだからみんなに使う権利があると思うんだけど…その人だって、別に車いすとかじゃなかったのに、おかしいよ。

問 この三人は、それぞれ目の前にいた相手に不愉快な思いをさせてしまったようです。相手はなぜ腹を立てたのだと思いますか。

三人のうち一人を選んで書きなさい。ただし、次の条件にしたがうこと。

・原稿用紙の正しい使い方にしたがって書く。

・あなたの選んだ生徒に対して、相手がなぜ腹を立てていたのかを考えて書く。

・あなたならどうすればよいと思うかを書く。

・八十文字以上百字以内で書く。

四 次の——線部分の漢字はひらがなに、カタカナは漢字に直して書きなさい。

① 貴重なご意見をうかがう。

② 自分の利益ばかり考える。

③ とびらを開閉する。

④ 諸君の意見を聞きたい。

⑤ 問題の難易度をはかる。

⑥ ネンガジヨウを書く。

⑦ シンカンセンに乗る。

⑧ イギリスの文化にカンシンがある。

⑨ キャンカンテキな意見を述べる。

⑩ 時間タンシユクの方法を考える。

五 次の漢字の部首名をひらがなで書きなさい。

① 管 ② 顔 ③ 院 ④ 烈 ⑤ 問

六 次の()にあてはまる言葉を記号で選び、下の意味を持つことわざ・慣用句を完成させなさい。

- ① 立て板に() ……よどみなくすらすらとしゃべる。
② 目の上の() ……何かとじやまに感じる相手。
③ 親の() ……をかじる…親に養ってもらっている。
④ 両手に() ……よいものを二つ同時に手に入れる。
⑤ 後の() ……ちよūdよい時機をのがして後悔(ごうかい)しても何もならない。

ア 花 イ すね ウ 水 エ 祭り オ こぶ